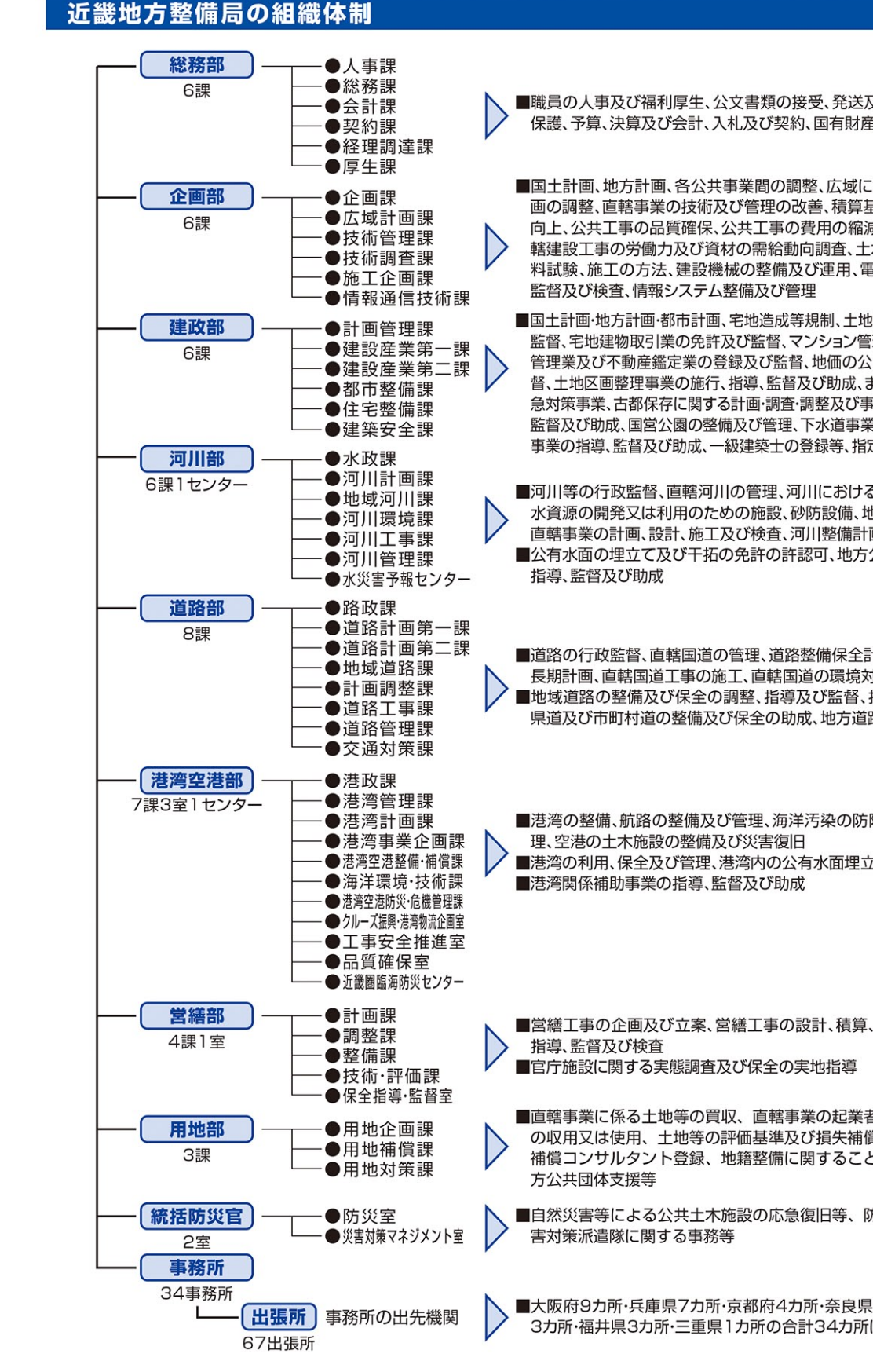


近畿地方整備局 事務所所在地



近畿地方整備局 概要

近畿地方整備局は大阪府と神戸市に所在し、内部組織として総務、企画、建設、河川、港湾、空港、道路及び用地の部、4部、4センターに加え、防災関係の業務を主に担う支所が設けられ、港湾空港、道路及び用地の部、4部、4センターに加え、防災関係の業務を主に担う支所が設けられ、この業務を分掌するために34事務所が設置されており、また、事務所の事務を分掌する67出張所が設置されています。職員は令和4年4月1日現在で2,234名在籍し、業務を行っています。



近畿地方整備局 沿革

近畿地方整備局の沿革は、戦前戦中から戦後にかけての行政変遷を辿ります。戦前には河川、港湾、道路の整備が中心であり、戦後は国土の復興と高度経済成長を支えるための大規模な国土開発が展開されました。現在は、国土の持続可能な発展と防災・減災の推進を使命として、多岐にわたる公共事業に取り組んでいます。

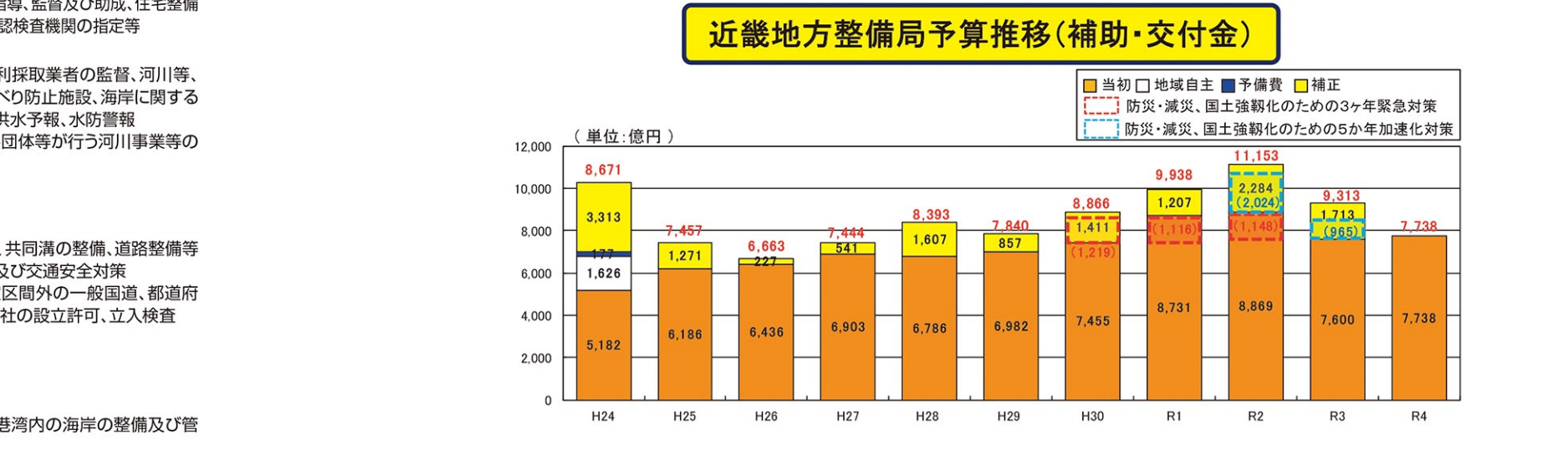
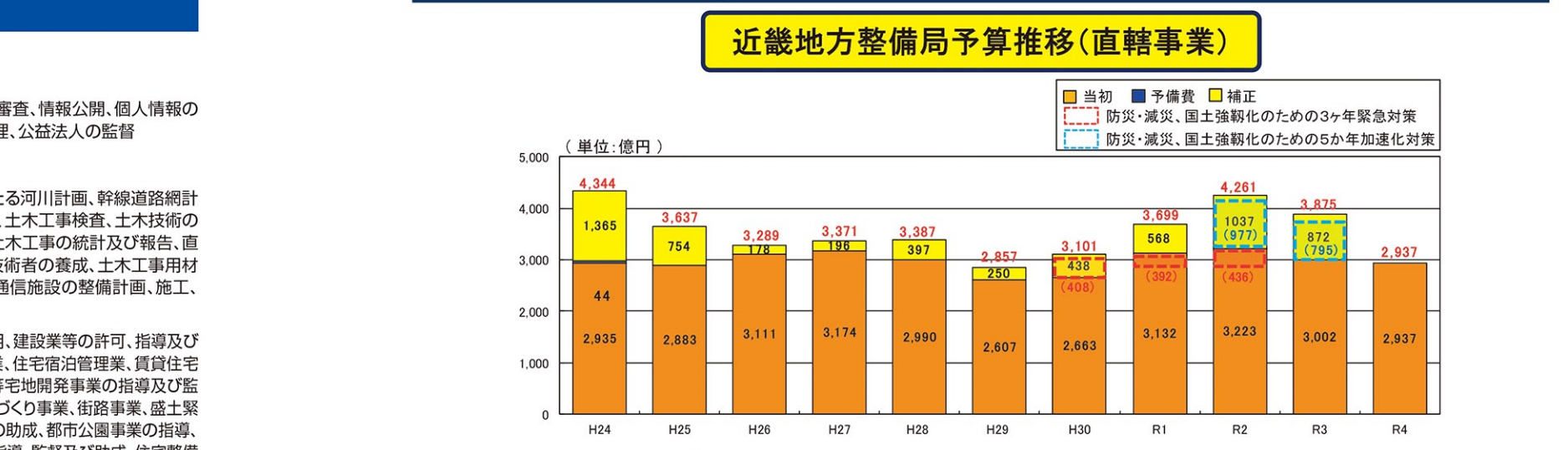
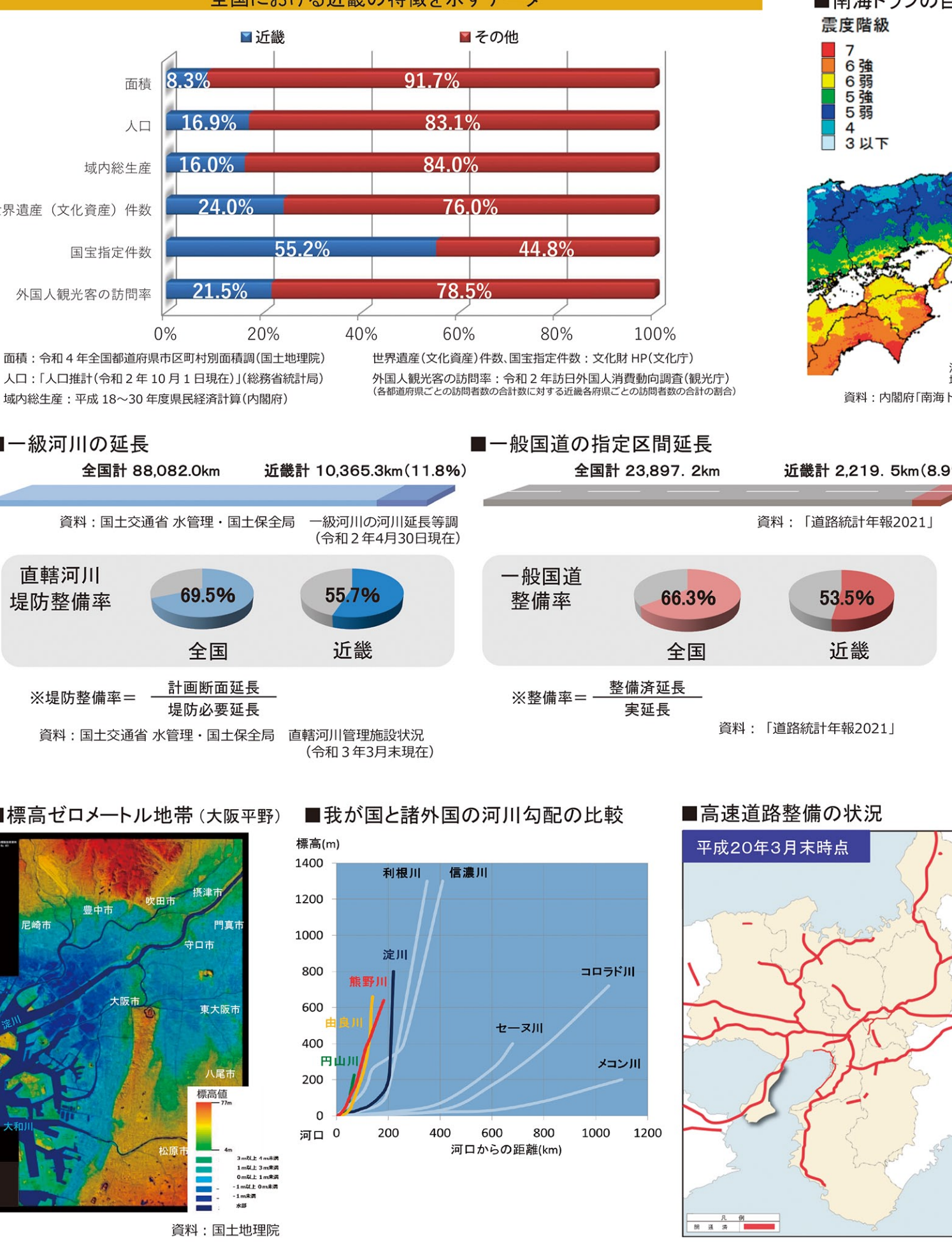


Table with multiple columns showing financial data for various projects and departments, including budget, actuals, and trends over time.

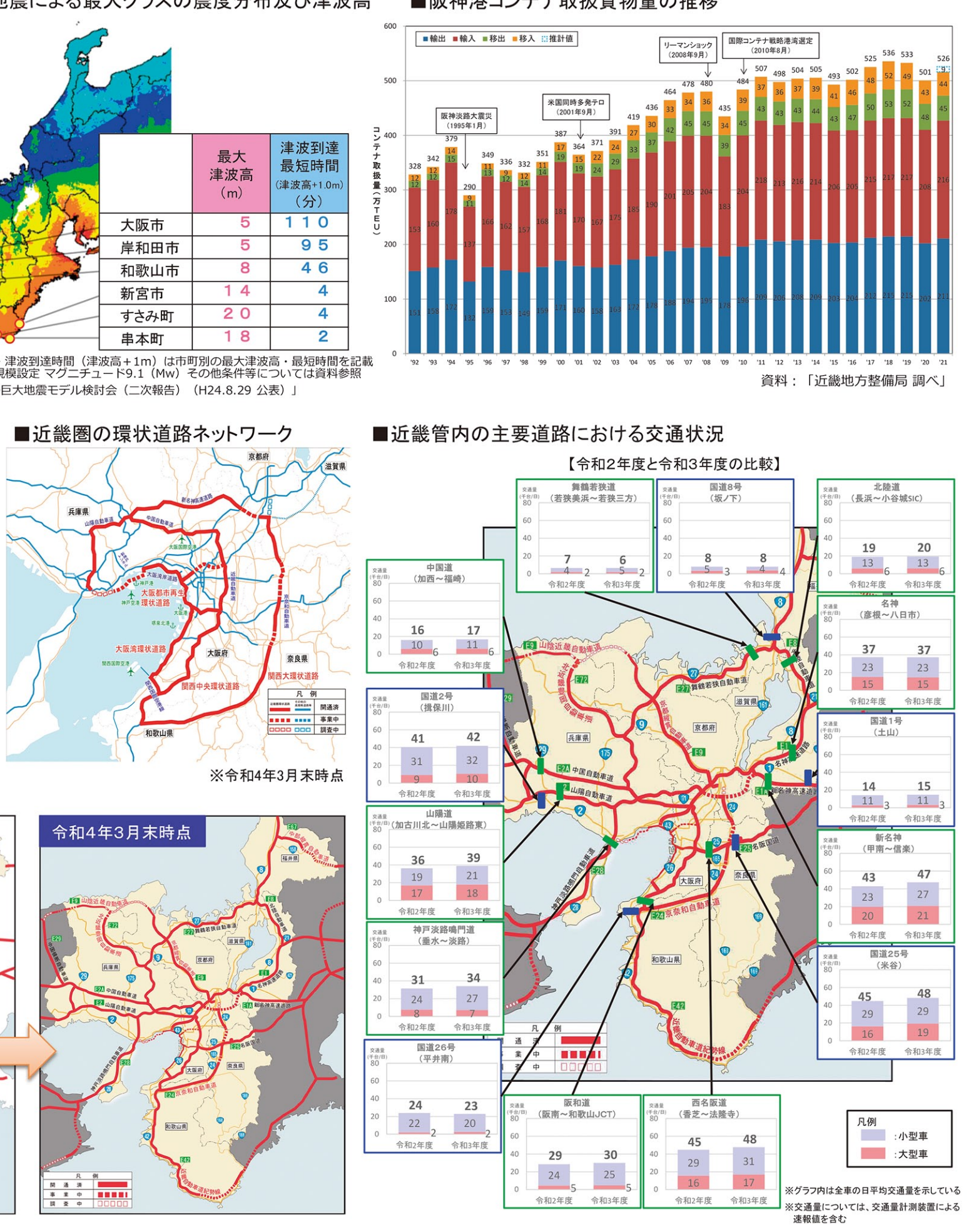
関西の元気を “かたち” にするために



データで見る近畿地方の現状



河川



国民の安全・安心の確保



流域治水の推進



道路



社会経済活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大



港湾空港



公共建築



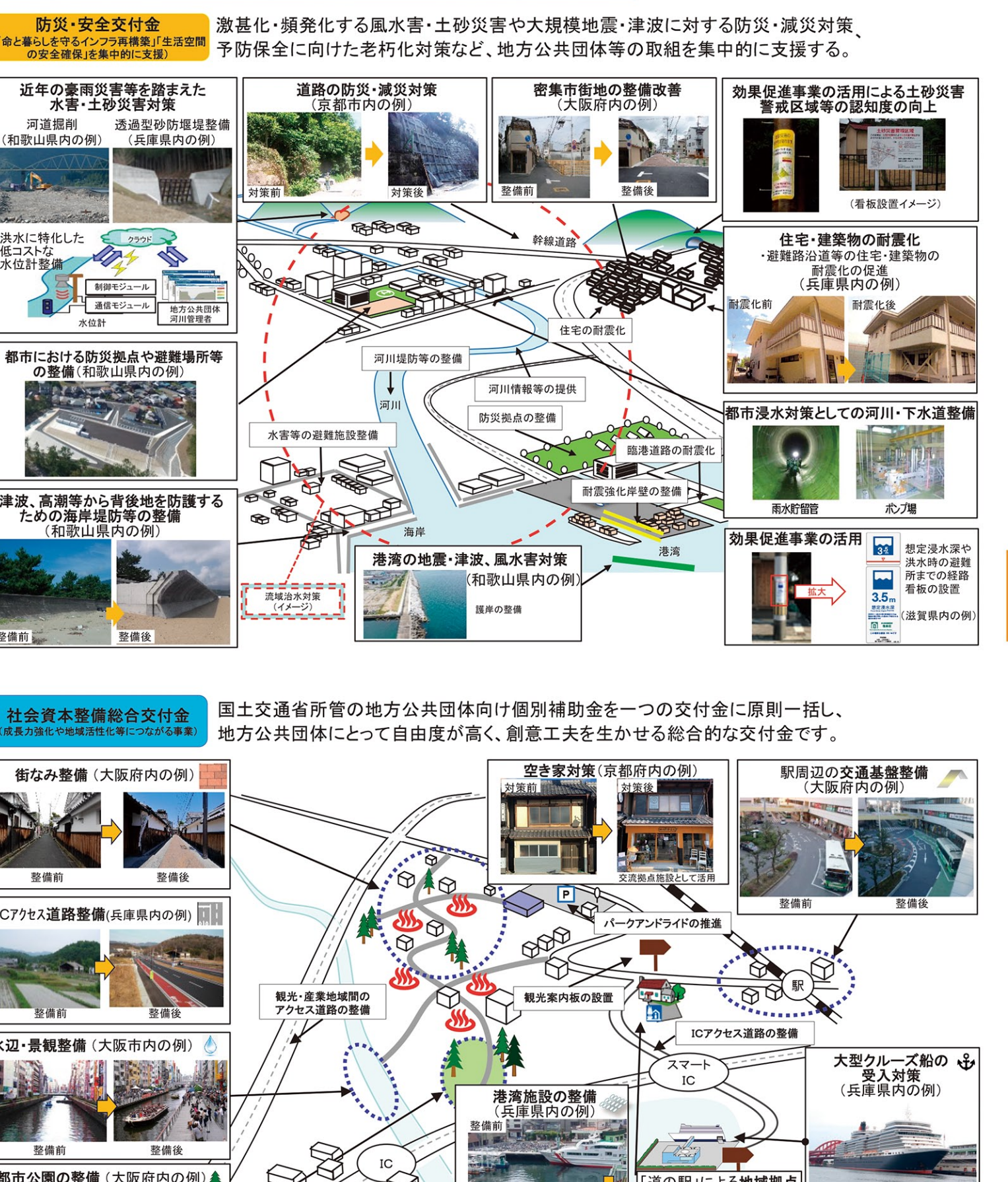
安全・安心



インフラDX



交付金・補助金



老朽化対策に係る個別補助事業の紹介

